

深谷大里看護専門学校図書室だより

★夏休み中の図書室の利用について

図書の貸出・返却時間：平日の 11:30~16:30

学習スペースの利用時間：平日の 9:00~16:30

(注) 8/6 午後から 8/7 は蔵書点検のため図書室はご利用できません。

8/19 は司書がお休みのため図書の貸出・返却はできません。

●先生おすすめの看護師国家試験勉強法

・(3年課程 知久祥子先生)

書き出し勉強法です。方法は、メモ用紙に今日勉強することを箇条書きにして書き出し、その中から、一番簡単だと思うものを選んで勉強します。終わったら、その都度メモの書き出したものに線を引いて消します。のってくるまで簡単な順にやり続けます。のってきたら大変なものに取り組みます。書き出したもの全てが終わったら「よくやったね」と自分で自分をほめましょう。途中でほめてはいけません。ほめるのは終わってからです。

・(2年課程通信制国家試験対策係 小池由美先生)

私がすすめる勉強法は、模擬試験の振り返りです。その方法は、①誤答の問題をもう1度解き直す。そして解説書を読んで何故間違えたのか確認して自分なりの解説を書く。②模擬試験の問題に出てきた「分からない言葉」「知らない言葉」をテキストや参考書で調べる。この2点を必ず実施し、自分の弱点や勉強不足の部分の強化にします。そして、1度解き直して終わりにしないで過去問同様、何度も繰り返し解いてみましょう。きっとリメイク問題にも対応出来る力が身につくと思います。さあ、合格を目指して頑張りましょう！

・(2年課程通信制国家試験対策係 権田和江先生)

自分の弱い解剖生理・病態・基礎看護などのドリルを1冊きちんとやることです。基本的なことが覚えられて、自信がつき学内試験や模擬試験でも役に立ちます。自分が面白そうと思えるものを図書室で探してみましょう。また、プチナースは、病気の特集や看護について、わかりやすく解説があり、ノートにまとめるとさらに理解できます。また、国家試験に準じた問題も掲載されているので、やっておくと成績がアップします。頑張ってくださいね。

●図書係のおすすめ本

「**根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術**」目的、手順、根拠、留置点が書かれており、記録にも役に立ちます。(3年生 関口恵四郎)

「**ユマニチュード入門**」認知症の方への対応、患者さんとの対応の学習になります。田杭先生オススメ図書です！(3年生 湯浅俊枝)

「**病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連図**」V号用紙を書くとき、とってもgood! OP、TP、EPが書けます。(3年生 猪爪 瞳)

「**病気がみえるシリーズ**」疾患のことが詳しく、分かりやすくてのっていて、読みやすいです。(3年生 須佐悠生)

●図書係のおすすめ本

「早わかり 見える！わかる！バイタルサイン」基準値が一目でわかり、バイタルの異常がどんなことを引き起こす可能性があるかわかるのでオススメです！イラストも多いので事前学習にも役立つと思います。(2年生 板垣沙弥)

「基準看護計画 第3版」12項目の援助内容や関わり方など詳しく書いてあり、分かりやすいのでオススメです。(2年生 飯島慈恵)

「臨床現場の困ったを解決する看護理論」今まで勉強してきた看護理論が分かりやすく解説されています。(2年生 前田麻衣子)

「看護学生の臨地実習ナビ」実習の流れや、基本的な技術、押さえておくべき事項が書いてあり、1年生には実習の予習、2・3年生は再確認に役立つと思います。(2年生 岡田真実)

「病気がみえるシリーズ」授業内で出た疾患や、よく分からなかったことなどを詳しく知ることができます！写真、イラストも豊富できっと役に立つと思います。(2年生 中島芽紅)

「プチナース」内容がとてもわかりやすい上に、カラーで写真やイラストが多いので色々な場面で活用できます。看護学生として、その時期に必要な情報が沢山のっているので定期購読がオススメです。(2年生 高野麻衣子)

「根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術」これから実習へ行く方にオススメ。Ⅱ号用紙が書けない！という人は、これを参考に書いてみよう。(2年生 風間祐樹)

「はたらく細胞」とにかく分かりやすく、楽しく勉強できる1冊です。色々な授業で出てくる免疫系もこの漫画を読むと面白いくらいに分かります！勉強に疲れた時、ちょっとした息抜きにぜひ読んでみてください。(1年生 四ツ谷優香)

「のほほん解剖生理学」解剖生理学の内容が分かりやすくまとめてあり、絵が多く読みやすい本です。解剖生理学の内容を理解するのが難しいと感じている方にオススメです。読んでみてください。(1年生 大澤尚子)

「自分でつくる解剖生理ポイントノート2018」解剖生理はイメージが大切だと思うのですが、この本は図をなぞれるのでイメージがつかみやすいです！メモするスペースもあるので授業で聞いた事を付け足すと良いと思います。(1年生 田中沙季)

「コウノドリ」産婦人科医の医師でもあり、ジャズピアニストでもある鴻鳥サクラが主人公の産科医療漫画です。妊婦とその家族の愛が詰まった物語です。ぜひ読んでみてください！

(1年生 篠崎 舞)

「ナースをねらえ！」看護師になることを目指した学生たちが集まった看護学校のお話です。入学式から病院実習、国家試験など元看護師の著者が実体験を元に描いたコミックエッセイです。また看護師になるための授業や実習の失敗談や裏話なども描かれています。

(1年生 石川古都)

「精神科ナースになったわけ」実際に精神科で働いていないと描けない話ばかりで、漫画なので楽しく読むことができます。面白いだけでなく、精神疾患の人の気持ちや考え方が理解できる1冊です。(1年生 蜂須賀彩音)